

第47回柏市第二清掃工場運営委員会（第33回定例会）会議次第 （書面会議）

令和3年9月
柏市南部クリーンセンター

1 議題

第1	監視項目（令和3年2月～令和3年7月分）	1～15
第2	周辺環境監視項目	16～19
第3	報告事項	20～21
第4	放射性物質対応経過	22～24
第5	実施状況及び今後の日程	25～26

2 その他

- ・柏市第二清掃工場運営委員会監視要領(案)の修正について

3 送付資料等

(1)	書面会議の開催について（ご案内）	1枚
(2)	意見書	1枚
(3)	会議次第及び報告事項等資料（本書）	1部
(4)	監視要領(案)及び報告事項の修正について	1部
(5)	報告事項説明資料	1部
(6)	返信用封筒	1部

第1 監視項目（令和3年2月～令和3年7月分）

1 排ガス

測定頻度	年6回
------	-----

測定業者：中外テクノス株式会社

項目	基準値		測定結果			評価 *1
	法基準 (参考)	保証値	測定日	1号炉	2号炉	
ばいじん (g/m ³)	0.04 以下	0.01 以下	2/2	0.002 未満	-	○
			4/20	-	0.002 未満	○
硫黄酸化物 (ppm)	K 値 9 以下 *3	10 以下	2/2	0.4 未満	-	○
			4/20	-	4.5	○
塩化水素 (ppm)	430 以下	10 以下	2/2	0.4 未満	-	○
			4/20	-	0.4	○
窒素酸化物 (ppm)	250 以下	30 以下	2/2	15	-	○
			4/20	-	16	○
水銀 (μg/m ³)	50 以下	30 以下	2/2	0.08	-	○
			4/20	-	0.40	○
一酸化炭素 (ppm)	30 以下 *2	30 以下	2/2	4 未満	-	○
			4/20	-	4 未満	○

*1) 評価の欄は保証値に対する評価です。

*2) 一酸化炭素は法基準ではなくごみ処理に係るダイオキシン類発生防止等ガイドライン(平成9年1月)によります。

*3) 硫黄酸化物のK値規制

大気汚染の程度によって16段階の地域に分け、それぞれ係数(K値)が定められており、計算式により許容量(濃度)を算出します。

硫黄酸化物の法基準：122m³/h (約2,120ppm)

2 ダイオキシン類

測定頻度	年4回
------	-----

測定業者：中外テクノス株式会社

項目	基準値		測定結果			評価
	法基準 (参考)	保証値	測定日	1号炉	2号炉	
大気排出基準 (ng-TEQ/m ³)	0.1以下	0.01以下	2/2	0.0015	-	○
			4/20	-	0.000000084	○
スラグ等基準 * (ng-TEQ/g)	3以下	3以下	-	-	-	-
			-	-	-	-
飛灰基準 (ng-TEQ/g)	3以下	3以下	2/1	0.058		○
			4/19	0.048		○
主灰基準 * (ng-TEQ/g)	3以下	3以下	2/2	0.00053		○
			4/20	0.0014		○
水質(放流水) (pg-TEQ/l)	10以下	10以下	2/2	0.00047		○
			4/20	0.00035		○

*) 熔融スラグは発生していないため、主灰を測定しています。

3 騒音基準（清掃工場敷地境界及び敷地内）

測定頻度	年1回
------	-----

測定日 令和3年7月7日～7月8日

項目(時間帯)	基準値
昼間：午前8時～午後7時	50dB
朝夕：午前6時～午前8時, 午後7時～午後10時	45dB
夜間：午後10時～午前6時	40dB

測定業者：中外テクノス株式会社

測定結果			測定結果		
昼間 (50dB 以下)			夕 (45dB 以下)		
測定位置	測定結果	評価	測定位置	測定結果	評価
No. 1	48	*	No. 1	44	*
No. 3	44	*	No. 3	45	*
No. 15	50	*	No. 15	44	*
No. 17	49	*	No. 17	43	*

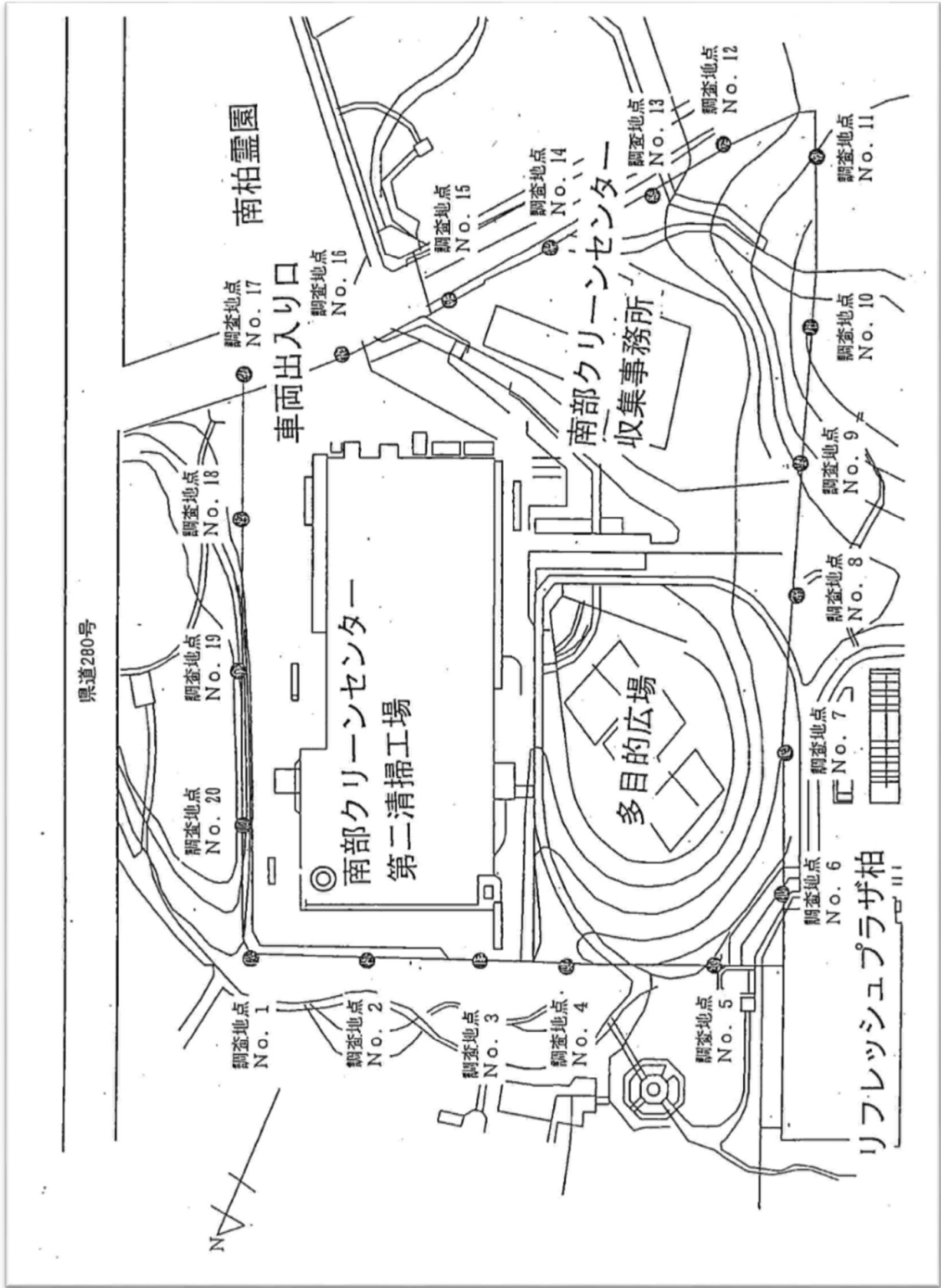
単位：dB

測定結果			測定結果		
夜間 (40dB 以下)			朝 (45dB 以下)		
測定位置	測定結果	評価	測定位置	測定結果	評価
No. 1	38	*	No. 1	44	*
No. 3	38	*	No. 3	41	*
No. 15	40	*	No. 15	44	*
No. 17	39	*	No. 17	45	*

単位：dB

*) 参考としての測定であり、評価は行ないません。

騒音，振動，悪臭調査地点図



4 振動基準（清掃工場敷地境界）

測定頻度	年1回
------	-----

項目（時間帯）	基準値
昼間：午前8時～午後7時	55 dB以下
夜間：午後7時～午前8時	50 dB以下

測定業者：中外テクノス株式会社

測定位置	測定結果			
	昼間(7/7)	評価	夜間(7/8)	評価
No. 1	26	*	25 未満	*
No. 3	27	*	26	*
No. 15	28	*	28	*
No. 17	29	*	29	*

単位：dB

*) 参考としての測定であり，評価は行ないません。

5 悪臭基準（清掃工場敷地境界）

測定頻度	年 1 回
------	-------

項目	基準値		評価
	法基準(参考)	保証値	
臭気濃度	15程度 注1	10以下	
悪臭物質	測定結果表に記載		○

注1 千葉県悪臭物質防止対策指針(昭和56年6月)

測定業者：中外テクノス株式会社

項目	基準値	測定位置	測定結果			
			測定日 3/4	評価	測定日 7/19	評価
臭気濃度	10以下	No. 1	10未満	*1	10未満	○
		No. 3	10未満	*1	13 *3	○
		No. 5	-		10未満	○
		No. 7	-		20 *3	○
		No. 9	-		25 *3	○
		No. 11	-		32 *3	○
		No. 13	-		16 *3	○
		No. 15	10未満	*1	20 *3	○
		No. 17	13 *2	*1	32 *3	○
		No. 19	-		13 *3	○

*1)3月4日は参考としての測定であり、評価は行ないません。

*2)隣接道路通行車両からの排気ガス由来との報告を受けております。

*3)保証値の10を超過しておりますが、いずれも草の多い場所で、臭質も「草の臭い」との報告を受けており、工場由来の臭気ではございません。

悪臭物質測定結果表

測定業者：中外テクノス株式会社

項目	基準値 (単位 ppm)	測定結果	
測定日	—	3/4	7/19
風 向	—	北西	北北西
風 速(m/ s)	—	2.0	2.0
風下地点	—	No. 17	No. 15
アンモニア	1以下	0.1	0.1
メチルメルカプタン	0.002以下	0.0002	0.0002
硫化水素	0.02以下	0.002	0.002
硫化メチル	0.01以下	0.001	0.001
二硫化メチル	0.009以下	0.001	0.001
トリメチルアミン	0.005以下	0.001	0.001
アセトアルデヒド	0.05以下	0.005	0.005
プロピオンアルデヒド	0.05以下	0.005	0.005
ノルマルブチルアルデヒド	0.009以下	0.001	0.001
イソブチルアルデヒド	0.02以下	0.002	0.002
ノルマルバレールアルデヒド	0.009以下	0.001	0.001
イソバレールアルデヒド	0.003以下	0.0004	0.0004
イソブタノール	0.9以下	0.09	0.09
酢酸エチル	3以下	0.3	0.3
メチルイソブチルケトン	1以下	0.1	0.1
トルエン	10以下	1	1
スチレン	0.4以下	0.04	0.04
キシレン	1以下	0.1	0.1
プロピオン酸	0.03以下	0.003	0.003
ノルマル酪酸	0.001以下	0.0005	0.0005
ノルマル吉草酸	0.0009以下	0.0005	0.0005
イソ吉草酸	0.001以下	0.0005	0.0005

特記事項

悪臭物質 2 2 項目はすべて計量結果定量下限値未満です。

6 排水基準

測定頻度	年 1 回
------	-------

項目	基準値	評価
プラント排水	測定結果表に記載	○

測定結果表

測定業者：中外テクノス株式会社

項目	単位	基準値	測定結果
測定日		—	2/2
温度	℃	45未満	21
水素イオン濃度	—	5を超え9未満	7.1
生物化学的酸素要求量	mg/L	600未満	2.8
浮遊物質	mg/L	600未満	2.8
N-ヘキサン抽出物質動物油脂類	mg/L	30以下	0.5 未満
N-ヘキサン抽出物質鉍物油類	mg/L	5以下	0.5 未満
よう素消費量	mg/L	220以下	2 未満
カドミウム	mg/L	0.01以下	0.001 未満
シアン	mg/L	検出されないこと	不検出*
有機リン	mg/L	検出されないこと	不検出*
鉛	mg/L	0.1以下	0.01 未満
六価クロム	mg/L	0.05以下	0.005 未満
ひ素	mg/L	0.05以下	0.005 未満
総水銀	mg/L	0.0005以下	0.00005 未満
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出*
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	不検出*
フェノール類	mg/L	0.5以下	0.02 未満
銅	mg/L	1以下	0.01 未満
亜鉛	mg/L	2以下	0.01 未満
溶解性鉄	mg/L	5以下	0.26
溶解性マンガン	mg/L	5以下	0.18
総クロム	mg/L	1以下	0.01 未満
ふっ素	mg/L	8以下	0.4
全リン	mg/L	32以下	0.05
総窒素	mg/L	240以下	9.7
トリクロロエチレン	mg/L	0.1以下	0.01 未満
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1以下	0.01 未満
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3以下	0.3 未満

四塩化炭素	mg/L	0.02以下	0.002 未満
ジクロロメタン	mg/L	0.2以下	0.02 未満
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04以下	0.004 未満
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1以下	0.02 未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4以下	0.04 未満
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06以下	0.006 未満
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02以下	0.002 未満
ベンゼン	mg/L	0.1以下	0.01 未満
チウラム	mg/L	0.06以下	0.006 未満
シマジン	mg/L	0.03以下	0.003 未満
チオベンカルブ	mg/L	0.2以下	0.02 未満
セレン	mg/L	0.1以下	0.005 未満
ホウ素	mg/L	10以下	0.36
アンモニア性窒素, 亜硝酸性窒素および硝酸性窒素	mg/L	380以下	7.9
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5以下	0.05 未満

特記事項

* 不検出とは、定量下限値未満を示す
測定場所：放流樹

7 溶融スラグ及び飛灰固化物

測定頻度	年 1 2 回
------	---------

項目	基準値	評価
溶融スラグ	土壤環境基準	—
飛灰固化物	埋立に係る判定基準	○
主灰	埋立に係る判定基準	○

* 現在溶融炉を休止しているため溶融スラグは発生していません。

* 飛灰固化物は焼却飛灰固化物の測定結果です。

飛灰固化物（溶出試験）

測定業者：中外テクノス株式会社

項目	基準値	測定日	測定結果
アルキル水銀化合物	検出されないこと	2/1	不検出 *
		3/3	不検出 *
		4/19	不検出 *
		5/10	不検出 *
		6/1	不検出 *
		7/18	不検出 *
水銀又はその化合物	0.005mg/1 以下	2/1	0.0005 未満
		3/3	0.0005 未満
		4/19	0.0005 未満
		5/10	0.0005 未満
		6/1	0.0006
		7/18	0.0005 未満
カドミウム又はその化合物	0.09mg/1 以下	2/1	0.009 未満
		3/3	0.009 未満
		4/19	0.009 未満
		5/10	0.009 未満
		6/1	0.009 未満
		7/18	0.009 未満
鉛又はその化合物	0.3mg/1 以下	2/1	0.01 未満
		3/3	0.01 未満
		4/19	0.01 未満
		5/10	0.02
		6/1	0.09
		7/18	0.01 未満

有機リン化合物	1mg/1 以下	2/1	0.1 未満
		3/3	0.1 未満
		4/19	0.1 未満
		5/10	0.1 未満
		6/1	0.1 未満
		7/18	0.1 未満
六価クロム化合物	1.5mg/1 以下	2/1	0.09
		3/3	0.16
		4/19	0.09
		5/10	0.16
		6/1	0.16
		7/18	0.09
ヒ素又はその化合物	0.3mg/1 以下	2/1	0.005 未満
		3/3	0.005 未満
		4/19	0.006
		5/10	0.005 未満
		6/1	0.005 未満
		7/18	0.005 未満
シアン化合物	1.0mg/1 以下	2/1	0.01 未満
		3/3	0.01 未満
		4/19	0.01 未満
		5/10	0.01 未満
		6/1	0.01 未満
		7/18	0.01 未満
ポリ塩化ビフェニル	0.003mg/1 以下	2/1	0.0003 未満
		3/3	0.0003 未満
		4/19	0.0003 未満
		5/10	0.0003 未満
		6/1	0.0003 未満
		7/18	0.0003 未満
トリクロロエチレン	0.3mg/1 以下	2/1	0.01 未満
		3/3	0.01 未満
		4/19	0.01 未満
		5/10	0.01 未満
		6/1	0.01 未満
		7/18	0.01 未満
テトラクロロエチレン	0.1mg/1 以下	2/1	0.01 未満
		3/3	0.01 未満
		4/19	0.01 未満
		5/10	0.01 未満
		6/1	0.01 未満
		7/18	0.01 未満

セレン又は その化合物	0.3mg/1 以下	2/1	0.011
		3/3	0.012
		4/19	0.011
		5/10	0.023
		6/1	0.008
		7/18	0.017
1. 4-ジオキサン	0.5mg/1 以下	2/1	0.05 未満
		3/3	0.05 未満
		4/19	0.05 未満
		5/10	0.05 未満
		6/1	0.05 未満
		7/18	0.05 未満

特記事項

* 不検出とは、定量下限値未満を示す

主灰（溶出試験）

測定業者：中外テクノス株式会社

試験項目	基準値	測定日	測定結果
アルキル水銀化合物	検出されないこと	2/2	不検出*
		3/3	不検出*
		4/20	不検出*
		5/11	不検出*
		6/1	不検出*
		7/19	不検出*
水銀又は その化合物	0.005mg/1 以下	2/2	0.0005 未満
		3/3	0.0005 未満
		4/20	0.0005 未満
		5/11	0.0005 未満
		6/1	0.0005 未満
		7/19	0.0005 未満
カドミウム又は その化合物	0.09mg/1 以下	2/2	0.009 未満
		3/3	0.009 未満
		4/20	0.009 未満
		5/11	0.009 未満
		7/1	0.009 未満
		1/19	0.009 未満
鉛又は その化合物	0.3mg/1 以下	8/4	0.01 未満
		3/3	0.01 未満
		4/20	0.01 未満
		5/11	0.01 未満
		6/1	0.01 未満

		7/19	0.01 未満
有機リン化合物	1mg/1 以下	2/2	0.1 未満
		3/3	0.1 未満
		4/20	0.1 未満
		5/11	0.1 未満
		6/1	0.1 未満
		7/19	0.1 未満
		六価クロム化合物	1.5mg/1 以下
3/3	0.05 未満		
4/20	0.05 未満		
5/11	0.05 未満		
6/1	0.05 未満		
7/19	0.05 未満		
ヒ素又はその化合物	0.3mg/1 以下	2/2	0.005 未満
		3/3	0.005 未満
		4/20	0.005 未満
		5/11	0.005 未満
		6/1	0.005 未満
		7/19	0.005 未満
シアン化合物	1.0mg/1 以下	2/2	0.01 未満
		3/3	0.01 未満
		4/20	0.01 未満
		5/11	0.01 未満
		6/1	0.01 未満
		7/19	0.01 未満
ポリ塩化ビフェニル	0.003mg/1 以下	2/2	0.0003 未満
		3/3	0.0003 未満
		4/20	0.0003 未満
		5/11	0.0003 未満
		6/1	0.0003 未満
		7/19	0.0003 未満
トリクロロエチレン	0.3mg/1 以下	2/2	0.01 未満
		3/3	0.01 未満
		4/20	0.01 未満
		5/11	0.01 未満
		6/1	0.01 未満
		7/19	0.01 未満
テトラクロロエチレン	0.1mg/1 以下	2/2	0.01 未満
		3/3	0.01 未満
		4/20	0.01 未満
		5/11	0.01 未満
		6/1	0.01 未満

		7/19	0.01 未満
セレン又はその化合物	0.3mg/l 以下	2/2	0.005 未満
		3/3	0.005 未満
		4/20	0.005 未満
		5/11	0.005 未満
		6/11	0.005 未満
		7/19	0.005 未満
		1,4-ジオキサン	0.5mg/l 以下
3/3	0.05 未満		
4/20	0.05 未満		
5/11	0.05 未満		
6/1	0.05 未満		
7/19	0.05 未満		

特記事項

* 不検出とは、定量下限値未満を示す

8 熱灼減量(主灰)

測定頻度	年12回
------	------

項目	基準値	
	法基準(参考)	保証値
主灰	10%以下	3%以下

測定業者：中外テクノス株式会社

項目	保証値	測定日	測定値	評価
熱灼減量 *	3%以下	2/2	0.5	○
		3/4	0.1未満	○
		4/20	0.1未満	○
		5/11	0.1未満	○
		6/1	0.1未満	○
		7/19	0.9	○

*) 熱灼減量は、炉内でごみがどの程度完全に燃焼しているかの評価に用いられ、熱灼減量が小さいほど、より完全に燃焼していることを示します。

第2 周辺環境監視項目

1 大気測定（工場棟西側）

評価	前年度1年間
----	--------

【長期的評価】

項目	基準値	令和2年度	評価
二酸化硫黄	日平均値の2%除外値 (注1)が0.04ppm以下	0.0016ppm	○
	日平均値が0.04ppmを 越えた日が2日以上連 続しない	該当なし	
二酸化窒素	日平均値の98%値 (注2)が0.04~0.06ppm 内又はそれ以下	0.0328ppm	○
浮遊粒子状物質	日平均値の2%除外値 が0.1mg/m ³ 以下	0.0389mg/m ³	○
	日平均値が0.1mg/m ³ を超えた日が2日以上 連続しない	該当なし	○

* モニタリングは1年を通じて実施しています。

* 当工場に設置してあるモニター(測定機器)と持ち込んだモニターとの一致性の試験を行っております。本年度は令和3年7月15日~7月21日の間で実施しており、その結果は一致制良好となっております。

注1 2%除外値とは、1年間のすべての日平均値を値の高い方から低い方に順（降順に並べたとき、最高値から数えて2%分の日数に1を加えた番号に該当する日平均値

注2 98%値とは、1年間のすべての日平均値を値の低い方から高い方に順（昇順に並べて、最低値から数えて98%目の該当する日平均値

2 大気中のダイオキシン類

評価	年度平均値
----	-------

ダイオキシン類 <令和3年度>

測定業者：上総環境調査センター

単位：[pg-TEQ/m³]

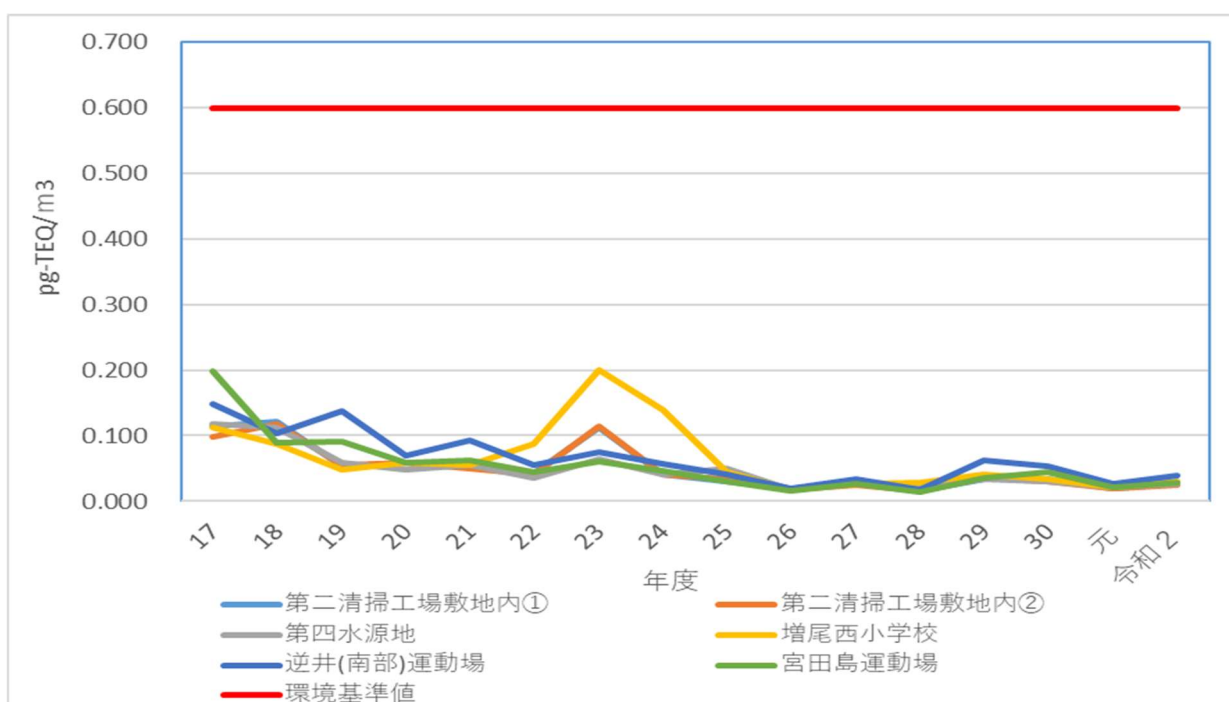
地点名	春季	夏季	秋季	冬季	平均値	評価
	5月19日 ～5月26日	7月7日 ～14日				
第二清掃工場敷地内	0.011	0.016				
	0.013 注1	0.017 注1				
第四水源地	0.011	0.012				
増尾西小学校	0.023	0.020				
逆井(南部)運動場	0.0098	0.014				
宮田島運動場	0.011	0.013				
環境基準値	0.6以下					
千葉県(65地点)注2	0.00083～0.12(平均値 0.032)					
全国(621地点)注3	0.0025～0.24(平均値 0.017)					

注1 第二清掃工場敷地内測定の下段は二重測定した結果です。

注2 千葉県平均値：「令和2年度ダイオキシン類に係る常時監視結果について」（令和3年8月千葉県）記載の一般環境大気中のダイオキシン類濃度の平均値

注3 全国平均値：「令和元年度ダイオキシン類に係る環境調査結果」（令和2年3月環境省）記載の一般環境大気中のダイオキシン類濃度の平均値

参考 大気中のダイオキシン 平成17～令和2年度 平均値



3 井戸水調査（第四水源地7号井戸原水水質試験）

井戸水検査は1回/年 柏市水道部第4水源地第7号井戸で実施しています。

令和3年6月14日（ダイオキシン類は6月25日）に採水を行い、測定値は浄水基準値に適合しています。

測定責任者：柏市浄水課

項目	法基準	測定結果
採水日	—	6月14日
水温	—	18.0
一般細菌	100以下	0
大腸菌	検出されないこと	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003 未満
水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005 未満
セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001 未満
鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001 未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001 未満
六価クロム化合物	0.05mg/1以下	0.002 未満
亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	0.004 未満
シアン化物イオンおよび塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001 未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/1以下	0.02 未満
フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.09
ホウ素及びその化合物	1.0mg/1以下	0.1 未満
四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002 未満
1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005 未満
シス-1,2-ジクロロエチン及び トランス-1,2-ジクロロエチン	0.04mg/1以下	0.004 未満
ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.002 未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001 未満
トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001 未満
ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001 未満
塩素酸	0.6mg/1以下	—
クロロ酢酸	0.02mg/1以下	—
クロロホルム	0.06mg/1以下	—
ジクロロ酢酸	0.03mg/1以下	—
ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	—
臭素酸	0.01mg/1以下	—
総トリハロメタン	0.1mg/1以下	—
トリクロロ酢酸	0.03mg/1以下	—

ブロモジクロロメタン	0.03mg/1 以下	—
ブロモホルム	0.09mg/1 以下	—
ホルムアルデヒド	0.08mg/1 以下	—
亜鉛及びその化合物	1.0mg/1 以下	0.1 未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1 以下	0.01 未満
鉄及びその化合物	0.3mg/1 以下	0.03 未満
銅及びその化合物	1.0mg/1 以下	0.1 未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/1 以下	11
マンガン及びその化合物	0.05mg/1 以下	0.030
塩化物イオン	200mg/1 以下	7.1
カルシウム, マグネシウム等(硬度)	300mg/1 以下	69
蒸発残留物	500mg/1 以下	146
陰イオン界面活性剤	0.2mg/1 以下	0.02 未満
ジェオスミン	0.00001mg/1 以下	—
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1 以下	—
非イオン界面活性剤	0.02mg/1 以下	0.005 未満
フェノール類	0.005mg/1 以下	0.0005 未満
有機物 (全有機炭素(TOC)の量)	3mg/1 以下	0.3 未満
PH 値	5.8 以上 8.6 以下	8.3
味	異常でないこと	—
臭気	異常でないこと	微硫化水素臭
色度	5 以下	1.8
濁度	2 以下	0.1 未満
アンモニア態窒素	—	0.51 (mg/1)
アルカリ度	—	87 (mg/1)
導電度	—	178 (μ S/cm)
ダイオキシン類	目標値 1pg-TEQ/1 以下	0.0036

* 地下水には基準値は適用されません。

第3 報告事項（令和3年2月～令和3年7月）

<焼却炉>

○1号焼却炉の稼働日 令和3年2/1 ～4/8（67日稼働）
令和3年6/30～7/31（32日稼働）

○2号焼却炉の稼働日 令和3年4/7 ～6/1（55日稼働）

※全炉停止期間<令和3年6/2～令和3年6/29>

1～4（焼却量，排ガス量，排水量，灰溶融量）

	項目	協定事項	実績（日時）	評価
1	焼却量	最大 250 t/日以下 年平均 200 t/日以下	最大 128.7 t/日 (4/8)<2炉運転> 平均焼却量： 95.65 t/日 稼働日平均： 113.15 t/日	○
2	排ガス量	最大 36,540Nm ³ h/ 1時間・1系列	1号炉:最大 31,300m ³ /h (7/7, 16時) 2号炉:最大 32,900m ³ /h (6/1, 11時)	○
3	排水量	最大 315 m ³ /日	最大 99.58 m ³ /日 (6/1)	○
4	灰溶融量	最大 23 t/日・炉	運転なし	—

5 第二清掃工場に係る事故
事故の発生はありません。

6 その他必要な事項

(1) 前回第二清掃工場委員会後の故障等
故障等の発生はありません。

(2) 一般の苦情
苦情等はありません。

(3) 小規模爆発事故後の水素濃度について報告

平成25年10月22日小規模爆発事故後、主灰バイパスコンベア等の水素濃度を継続して確認しています

水素濃度測定結果（日別最大値）

（令和3年2月～令和3年7月）

測定業者：柏環境テクノロジー

項目	評価基準	測定最大値（平均値）	評価
水素濃度（主灰バイパスコンベア）	0.8%	0.10%(0.046%)	○
（加湿機水封部）		0.12%(0.053%)	○
（加湿機駆動部）		0.23%(0.058%)	○

第4 放射性物質対応経過について

1 指定廃棄物の保管量

令和3年9月現在

保管場所	保管方法	保管量	
南部クリーンセンター	仮保管庫(ボックスカルバート)	約493 t	約373 t
	工場建屋内		約120 t
北部クリーンセンター	仮保管庫(ボックスカルバート)	約494 t	
柏市最終処分場	処分場内(コンクリートボックス)	約76 t	
合計		約1,063 t	

* 指定廃棄物の量の増減はありません。

2 焼却灰等の測定結果(放射性セシウム134, 137)

(1) 主灰・焼却飛灰固化物：(Bq/kg)，放流水：(Bq/l)

測定業者：永山環境科学研究所(～3月)

測定業者：東京テクニカル・サービス(4月～)

年月	採取日	主灰	採取日	焼却飛灰固化物	採取日	放流水
R3年2月分	2/9	29	2/8	130	2/9	不検出
R3年3月分	3/10	58	3/9	258	3/10	不検出
R3年4月分	4/12	86	4/11	362	4/13	不検出
R3年5月分	5/10	150	5/9	489	5/11	不検出
R3年6月分	6/1	120	6/1	427	6/1	不検出
R3年7月分	7/5	100	7/4	311	7/6	不検出

(2) 排出ガス：(Bq/m³) 測定業者：東京テクニカル・サービス

試料採取日	円筒ろ紙部	ドレン部
R3年2月8日	不検出	不検出
R3年3月8日	不検出	不検出
R3年4月12日	不検出	不検出
R3年5月10日	不検出	不検出
R3年6月	*	*
R3年7月12日	不検出	不検出

* 6月は休炉中のため排ガスの測定はありません

3 空間量測定結果の経過について

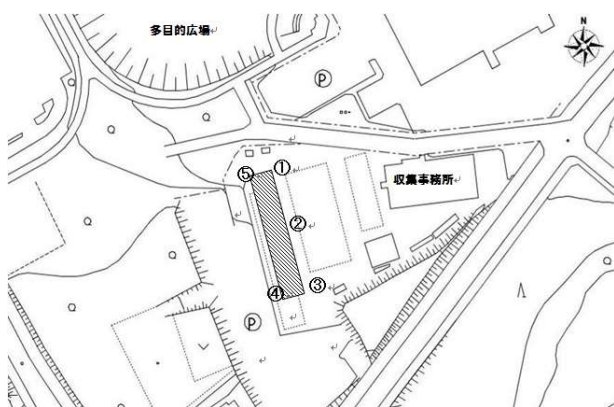
(1) 柏市南部クリーンセンター周辺の空間放射線量測定の結果について



測定結果 (μSv (マイクロシーベルト)/時)

測定日	測定高	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
R1. 8. 15	5cm	0.08	0.07	0.10	0.09	0.07	0.04	0.04	0.08	0.10
R2. 8. 18		0.07	0.06	0.09	0.07	0.07	0.05	0.03	0.07	0.10
R3. 8. 16		0.06	0.06	0.07	0.05	0.05	0.04	0.03	0.08	0.10
R1. 8. 15	50cm	0.09	0.08	0.08	0.06	0.05	0.05	0.04	0.08	0.09
R2. 8. 18		0.08	0.06	0.09	0.08	0.07	0.05	0.04	0.08	0.10
R3. 8. 16		0.07	0.07	0.08	0.07	0.04	0.04	0.04	0.07	0.09
R1. 8. 15	1m	0.09	0.08	0.09	0.07	0.06	0.05	0.04	0.07	0.09
R2. 8. 18		0.08	0.08	0.08	0.06	0.06	0.04	0.05	0.08	0.10
R3. 8. 16		0.06	0.08	0.07	0.06	0.05	0.04	0.03	0.05	0.09

(2) 仮保管庫周辺の空間放射線量測定の結果について



測定結果 (μSv (マイクロシーベルト)/時)

測定日	測定高	①	②	③	④	⑤
R1. 8. 15	1m	0.056	0.060	0.062	0.072	0.083
R2. 8. 18		0.061	0.085	0.080	0.098	0.086
R3. 8. 16		0.048	0.064	0.066	0.068	0.065

4 大規模災害等の緊急時における指定廃棄物の保管に係る訓練

1 南部クリーンセンター内の放射性物質を含む焼却灰の仮保管に関する隣接町会との確認書に基づき、緊急事対応として毎年度訓練を実施しています。

2 今年度の訓練実施状況

①訓練日

令和3年6月30日(水)

②想定被害状況

- ・首都圏直下型地震(震度5強)発生
- ・地震直後にボックスカルバート及び工場棟地下保管場所の点検
- ・ボックスカルバート異常無し
- ・工場棟地下保管場所No.1の遮断扉が倒れ、周囲の放射線量の異常発見

③訓練概要

- ・地震によりライフラインへの影響があり、焼却炉を停止する想定で実施
- ・ボックスカルバート及び工場棟地下保管場所の目視点検、放射線量測定
- ・工場棟地下保管場所No.1にカラーコーンを設置
- ・工場棟地上部の放射線量測定
- ・No.1の扉を補修した後に放射線量測定
- ・隣接5町会・自治会に報告

第5 実施状況及び今後の日程について

開催日	委員会名	主な議題
平成17年9月30日	第1回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成17年11月11日	第8回臨時会	飛灰固化物（溶融）の基準値超過に対する原因究明及び改善措置等
平成18年2月10日	第9回臨時会	飛灰固化物砒素溶出対策の検証
平成18年3月29日	第2回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 飛灰固化物砒素等溶出対策のまとめ
平成18年9月29日	第3回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成19年3月27日	第4回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成19年9月28日	第5回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 周辺住民への情報提供
平成19年12月1日	第10回臨時会	煙突錆飛散対策について
平成20年3月27日	第6回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成20年9月30日	第7回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成21年3月26日	第8回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成21年9月30日	第9回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成22年3月26日	第10回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成22年9月29日	第11回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成23年3月25日	第12回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 東北地方太平洋沖地震発生による対応
平成23年4月20日	第11回臨時会	飛灰固化物における鉛の規準値超過

平成23年7月13日	第12回臨時会	1 飛灰固化物における鉛の規準値超過 2 放射能に汚染されたごみの焼却灰に関する対応について
平成23年9月30日	第13回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過 3 地震時運転マニュアル
平成24年3月28日	第14回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過 3 地震時運転マニュアル
平成24年6月6日	第13回臨時会	1 焼却灰仮保管施設について
平成24年9月28日	第15回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過 3 地震時運転マニュアル
平成25年3月28日	第16回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過
平成25年9月27日	第17回定例会	1 監視項目等の測定結果及び報告事項他 2 放射性物質対応経過
平成25年11月1日	第14回臨時会	柏市第二清掃工場内小規模爆発について
平成26年3月28日	第18回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他

平成 26 年 9 月 26 日	第 1 9 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 27 年 3 月 27 日	第 2 0 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 27 年 10 月 2 日	第 2 1 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 28 年 3 月 25 日	第 2 2 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 28 年 9 月 30 日	第 2 3 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 29 年 3 月 24 日	第 2 4 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 29 年 9 月 29 日	第 2 5 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 30 年 3 月 23 日	第 2 6 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 30 年 9 月 28 日	第 2 7 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
平成 31 年 3 月 22 日	第 2 8 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和元年 10 月 3 日	第 2 9 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 2 年 3 月 27 日	第 3 0 回定例会 (開催中止)	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 2 年 10 月 16 日	第 3 1 回定例会	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 3 年 3 月	第 3 2 回定例会 (書面会議)	監視項目等の測定結果及び報告事項他
令和 3 年 10 月	第 3 3 回定例会 (書面会議)	監視項目等の測定結果及び報告事項他